

お元気ですか



八女市議会です

議会だよりやめ No.177 令和4年8月1日



6月定例会から.....	2
ここが聞きたい！一般質問11人の議員が登壇.....	6
委員会からの活動報告.....	13
聞いてきましたまちの声（表紙関連インタビュー）.....	16
「馬場水車場」.....	16

線香手作りの光景
馬場水車場 馬場 猛さん

取り戻す

予算の主な事業

～原油価格、物価高騰への対策～

住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業 1億3419万円

新型コロナウイルス感染症の影響等を踏まえ、住民税非課税世帯等に対して臨時特別給付金を支給します。

生活困窮者生活応援金支給事業 1億1936万円

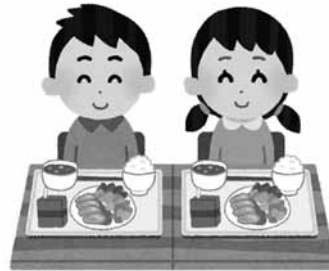
新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、生活物価高騰による困窮世帯に対し、経済的負担の軽減を図ります。

物価高騰に伴う学校給食等に関する負担軽減事業 2155万円

物価高騰に伴う学校給食食材費の増額分に対して支援を行うことで、保護者負担を増やすことなく学校給食の円滑な実施を図ります。

農産物等消費促進事業 324万円

八女地域で生産される農産物等を学校給食の食材として提供します。
(約5000食、19品目)



(採決結果14～15ページ)

早期発見・自宅療養者支援

新型コロナウイルス抗原検査キット配布事業 1184万円

新型コロナウイルス陽性者の割合が多い若年層や重症化リスクのある高齢者に対する感染拡大防止対策として、学校や高齢者施設等への抗原検査キットを確保・配布します。



自宅療養者等支援事業 1431万円

新型コロナウイルス感染症の陽性者で自宅療養を行う人及び濃厚接触者に対して、支援用の食料品等を届けます。

6月定例会は、6月8日から24日までの17日間の会期で開催しました。新型コロナウイルス感染症対策及び原油価格・物価高騰対応事業の補正予算など市長から提案された議案を原案どおり可決しました。また、委員会から提案した意見書案を可決しました。

コロナ禍前の日常生活を

一般会計補正

新型コロナウイルス感染症対策

妊産婦応援金給付事業 2018万円

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、不安を抱えている妊産婦を支援することを目的として応援金を支給します。



子育て世帯生活応援金給付事業 1680万円

食料等の物価高騰等に直面する低所得の子育て世帯に対し、「子育て世帯生活応援金」を支給します。



交通事業者燃油高騰対策支援金 1200万円

コロナ禍における人流抑制に加え、燃油価格高騰に直面する交通事業者の事業継続を支援します。

災害時の感染症対策

避難所用資機材整備 2812万円

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、避難所の防災備蓄品の追加配備を図ります。

4～5ページに
補正予算関連記事
「委員会審査」



〈請願・意見書〉

地方の声を国政へ

6月定例会で請願2件を採択し、それぞれ意見書が委員会から提案されました。可決された意見書は、内閣総理大臣ほか関係大臣等に送付しました。

警備業従事者の処遇 地方財政の充実・強化
改善に関する意見書 を求める意見書採択の
採択を求める請願 ための請願
全会一致で採択 全会一致で採択

請願者：近藤将勝 請願者：荒尾好守
ほか8人 紹介議員：川口誠二
紹介議員：牛島孝之

【請願の要旨】

国民に幅広く安全安心サービスを提供している警備業の人手不足の解消、現場におけるパワーハラスメントの防止等そこに働く人たちの処遇改善に関して要望するもの。

【請願の要旨】

地方公共団体は、社会保険制度の整備、新型コロナウイルス対応型コロナウイルス対策、大規模災害への対応など多岐にわたる業務に迫られている。2023年度の政府予算と地方財政の検討にあたって、地方財政の確立を目指すために10項目について要望するもの。

総務文教

厚生

審査の主なもの

○令和4年度八女市一般会計補正予算(第3号) 【全会一致で可決】

- ・総務費(避難所用資機材整備事業).....2812万円
- ・教育費(物価高騰に伴う学校給食等に関する負担軽減事業).....2155万円
- ・教育費(情報活用能力向上事業).....120万円
- ・教育費(白城の里旧大内邸改修事業).....4802万円

○地方財政の充実・強化を求める意見書採択のための請願 【全会一致で採択】

審査の主なもの

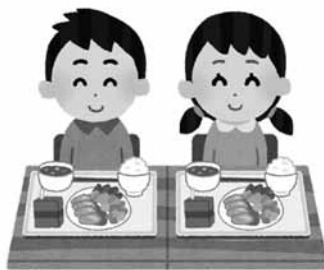
○令和4年度八女市一般会計補正予算(第3号) 【全会一致で可決】

- ・民生費(新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業).....240万円
- ・衛生費(抗原検査キット配布事業).....1184万円
- ・衛生費(新型コロナウイルスワクチン接種事業).....6444万円
- ・衛生費(妊産婦応援金給付事業).....2018万円

学校給食食材費の高騰分を支援

問 今後も物価高騰が続いた場合、次年度や年度途中に補助金を交付することは考えているか。

答 令和4年4月1日にコロナの臨時交付金を学校給食の値上げ分に使っても差し支えないという国からの通知に基づいてこの事業を提案している。従って、令和4年度についてはこの事業で対応できると考えているが、



来年度以降については、まだ国からの明文化されたいものはないため、情報収集に努め研究していきたいと考えている。

旧大内邸を改修し、新たな食の提供へ

問 改修するからには、八女の白木独特の料理を提供し、リピーターを増やす取組に力を入れていただきたいが。

答 現在、白木にお住まいの方を中心に9名ほどのメンバーで、規格外の食材を使った地元料理の勉強会をされており、厨房の整備後、来年の4月

から白木独自の食の提供ができるように努めていきたいと考えている。

避難所へ簡易ベッドを配置

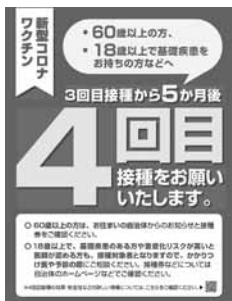
問 仕様・サイズ等はどういうものなのか。

答 広げるだけで設置可能な組立不要の収束型ベッドである。仕様・サイズ等は契約事務審査委員会で決定することとなる。

4回目のワクチン接種始まる

問 4回目のワクチンで、エッセンシャルワーカー、医療従事者の優先的な接種についての考えは。

答 医療従事者は、3回目接種まで先行接種されているので、現在接種時期にきており、一般の方に先んじて接種券を発送した。ただし、60歳以上や基礎疾患がある医療従事者、介護従事者に限定されている。



答 4回目接種の対象となる年代の方では、接種率が高い状況であるため、ある程度のワクチンの数量は確保しておかねばと考えている。

自宅療養者等を支援

問 対象者基準は。

答 陽性者の同一家族の方は濃厚接触者になり基本的に待機期間の外出が制限される。親戚など近

くに頼れる人がいない方は、食料を買いに出られない場合があるので支援を行っている。



議会の動き



5月

- 6日 議会だより編集委員会
全員協議会
議会運営委員会
- 18日 総務文教常任委員会
厚生常任委員会
- 23日 議会基本条例検証作業部会
市民アンケート調査委員会
- 25日 全国市議会議長会定期総会
- 26日 八女地区消防組合議会

6月

- 3日 議会だより編集委員会
議会運営委員会
- 8日 令和4年第3回定例会(招集日)
全員協議会
森林・林業・林産業活性化促進議員連盟
新型コロナウイルススクリーニング検査
市民と議会の意見交換会正副班長会議
- 13日 本会議(一般質問)～15日
- 16日 本会議(議案審議)
予算審査特別委員会全体会
議会だより編集委員会
- 20日 各常任委員会・分科会
- 21日 建設経済常任委員会
- 23日 予算審査特別委員会全体会
- 24日 令和4年第3回定例会(最終日)
全員協議会
議会運営委員会

7月

- 5日 議会だより編集委員会
- 6日 全員協議会
市民と議会の意見交換会正副班長会議
- 13日 議会だより編集委員会
- 20日 総務文教常任委員会
- 21日 厚生常任委員会
- 28日 八女地区消防組合議会

建設経済

審査の主なもの

- 令和4年度八女市一般会計補正予算(第3号) 【全会一致で可決】
 - ・商工費(交通事業者燃油高騰対策支援金)……………1200万円
 - ・商工費(福岡県宿泊税市町村交付金事業)……………1000万円
 - ・農林水産業費(農産物等消費促進事業)……………324万円
- 警備業従事者の処遇改善に関する意見書採択を求める請願 【全会一致で採択】

交通事業者を支援

問 対象事業者は。
答 バス、タクシー、運転代行の事業者で27件程を見込んでいます。
問 前回の事業との違いは。
答 令和2年度はコロナ対策で実施したが、今回は燃料高騰対策を追加し、支援をすることで、市民移送の安定にもつながるものと考えています。

支援の内容(バス・タクシー・随伴車)

乗車定員	1台当たり支援金(円)
11人以上	80,000
6人以上 11人未満	60,000
6人未満	30,000

※1事業者あたりの交付限度額: 100万円

問 観光資源魅力向上
答 8件ほどになると思っています。
問 「べんがら村」は市民への還元が少ないとか、地場産野菜の売り場が狭いなどの声を聞くが、施設本来の目的に沿った運営を考えるべきでは。
答 20時以降は入湯料700円が400円になり、市民の利用が非常に多い。また、八女テラスの新設で、地元サークルのダンス教室などが行われており、健康増進につながっている。

問 観光資源魅力向上
答 「べんがら村」は市民への還元が少ないとか、地場産野菜の売り場が狭いなどの声を聞くが、施設本来の目的に沿った運営を考えるべきでは。
問 地産地消の推進
答 事業費が前年度比で大幅減となっているが、前年度は学校給食への食材提供に加え、花やお茶を市内各施設に展示及び配布した。今回は学校給食への食材提供に限定したことで減額となっている。

一般質問の掲載について

一般質問の記事は、決められた文字数の中で、議員本人が質問・答弁の原稿を作成し、原則、原文のまま掲載をしています。

ここに掲載できない質問答弁は、八女市ホームページ等ご覧ください。各議員の顔写真横にあるQRコードをスマートフォン等で読み取ると、その議員の議会録画映像をご覧ください。

〔データ通信料は利用者負担となります。〕
〔QRコードは、株式会社デンソーウェブの登録商標です。〕

ここが聞きたい！ 一般質問

質問者	質問事項	掲載ページ
橋本 正敏	1 デジタル社会に向けた取組について 2 原油・原材料価格高騰に伴う各種資材の大幅値上げに対する施策はあるか	7
高山 正信	1 老朽化した公共施設のあり方について 2 八女市の農業について	7
田中 栄一	1 食品衛生に関する法律の改正にかかる漬物製造業者への影響と支援について	8
森 茂生	1 登山の安全対策について 2 教員不足について 3 学校給食について 4 市営住宅の家賃について	8
萩尾 洋	1 学校教育について 2 治水対策について	9
川口 誠二	1 開かれた行政サービスの充実に向けて	9
川口 堅志	1 荒廃農地について	10
高橋 信広	1 人口減少対策について～「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」目標に向けて～ 2 八女市DX推進戦略について	10
松崎 辰義	1 避難所対策について 2 矢部川の堤防強化について	11
牛島 孝之	1 八女市の教育問題について 2 八女市における5～11歳ワクチン接種率は、接種後の副反応の報告は 3 八女市の基幹産業である農業・林業の今後について八女市の考えは	11
三角 真弓	1 安心・安全なまちづくりについて	12



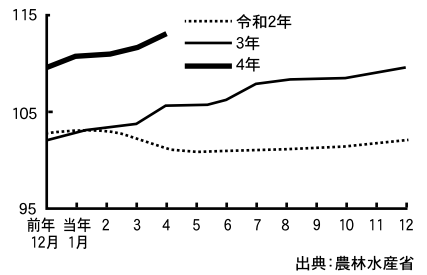
映像配信
サイト



原油、原材料高騰に伴う農業生産資材の大幅値上げに対する施策は

市長 国、県、関係団体等と連携し各作物が生産低下しないよう対応していく

農業生産資材価格指数（平成27年=100）



議員 中小企業に対する支援はあるか。

課長 市内の消費喚起を促すため、プレミアム付き商品券の発行に対する助成がある。

デジタル社会に向けた取組について

議員 市民生活において具体的にどう変わるか。

課長 マイナンバーカードを利用して、スマートフォンから申請手続きができる。子育て、介護、災害に関する手続きが令和5年度から開始予定。

議員 マイナンバーカードの普及推進は。

課長 商業施設や地域の公民館等へ出張申請受付し、行政区や企業等と連

議員 携して普及していく。乗合タクシーのデジタル化について。

課長 スマートフォンでの予約、決済サービスについては社会情勢、費用対効果を見ながら検討する。位置情報提供については、スマートフォン、デジタル放送など各種情報提供を考えていく。

議員 スマートフォンの講習会、支援員の確保は。

課長 今年度、講習会を市内の各公立公民館で予定している。携帯電話会社からの講師派遣、民間業者・NPOへの委託、地域ボランティア、学生などの募集を想定している。

ドの普及推進は。商業施設や地域の公民館等へ出張申請受付し、行政区や企業等と連



映像配信
サイト



総合体育館と立花体育館はそれぞれ機能を残すのか、統廃合するのか

市長 スポーツ施設の重要性は大きい。早い機会に具体的な結論を出さないといけない

議員 両施設での令和4年度における改修予定は。

課長 八女市総合体育館別館のトイレ洋式化工事、活用し、ヒートポンプ、立花体育館の屋根改修工事を計画している。

議員 令和28年までに公

課長 共施設の延床面積を40%削減するのは、非常に厳しいと思うが。

議員 直ちに全庁的に職員

課長 の体制を確立し、施設の利用状況、劣化状況費用対効果を探りながら地域の住民ニーズに即した適正な施設の配置に努める。

議員 八女市の農業について

課長 燃油削減の取組である省エネ対策はどのよ

議員 うな支援があるのか。

課長 県の活力ある高収益型園芸産地育成事業を活用し、ヒートポンプ、多段式サーモ、内張りカーテン等の省エネ施設整備の推進を図っている。



築53年が経過した立花体育館

議員 近隣自治体の収入

課長 一部助成というこ

議員 八女市では収入保

課長 がんばるバイ八女

議員 農林漁業応援金等の支援

課長 を行っている、収入保険

議員 の一部助成は見送ってい

課長 る。

議員 ある省エネ対策はどのよ

課長 る。

議員 る。

田中栄一



映像配信
サイト



食品衛生法改正により漬物製造業が 存続危機に。市はどう考えているか

市長 質問内容を十分考慮し、対応のあり方等を
担当部局と協議していきたい

議員 作り手や店舗等への影響が大きい。周知対策をすべきではないか。

課長 県の管轄で市に情報が無い。今後の周知について研究していく。

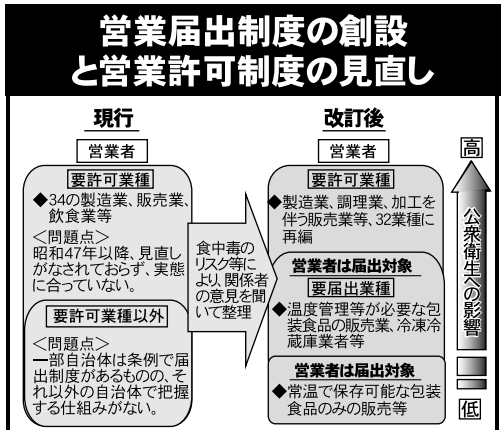
市長 市が関係する店舗では出荷グループで勉強会をされている。直売所等は相談に乗っていくことを考えている。

議員 市も窓口を設ける必要がないか。

副市長 食品衛生法の所管が市には無い。検討し整理する必要がある。

議員 販売店舗への影響はどうか

課長 道の駅で総売上額は



漬物製造業も営業許可の対象に
(厚労省サイトより)

がも手必
味かない。支
の味はいいだ
りな厚い
ふり厚い

登山の安全対策としてレスキュー ポイントを設置する考えは

市長 遭難者の救護活動の際効果がある。
研究を進める

※登山中に急病や負傷した際に、レスキューポイントの標識にある
ナンバーを伝えることで、現在地を知らせることができる。

映像配信
サイト



森茂生

議員 全国的に教員不足
が大きな問題となってい
る。八女市でも、年度始
めで3人不足。今後産休
育休、病欠等により当初
の2〜3倍不足すると言
われている。深刻なのは
不足分を補充しようにも
補充する人材がいらない
が現状のようだ。八女市
の現状は。

議員 県の教員採用試験
の募集定員は、近年95
0人で全然増えていない。
定員を増やそうにも、教
員は、過労死寸前の状況
で、受験者が少なくなっ
ている。そのため募集定
員を増やしても受験者が
集まらないのが現状のよ
うだ。市の対応は。

課長 県から新規採用の
内示を受けたのは、大体
5割程度。教員不足がと
ても多くなっている。

議員 残りの5割は八女
市で教員を独自で見つけ
配置しなくてはならない
のか。

課長 そのとおりだ。

に、不長て沢
に、教員校が
と、教頭、任
こは、担当、
た、教員、と
い、市、生、
驚、他、足、先、山





映像配信
サイト



昨今、ブラック校則という言葉を目にするが、校則の見直しは考えているのか

教育長 校長の責任の下、各学校において毎年行われている

ブラック校則とは
乖離した校則、もしくは不合理な校則

議員 校則の見直しは、どのようなメンバーで実施されているのか。
教育長 見直しに際しては、生徒や保護者も関わることで、校則に対する理解を深め、校則を自分たちのものとして守っていくこととする態度を養うことができるよう指導助言している。

議員 変えるべきと思う。教諭の教育は、誰がどのように実施しているのか。
課長 研修内容に依りて、専門家のスクールカウンセラーや、生徒指導の得意な先生が経験を生かして実施している。
議員 一番大事なものは、「振り返り」だと思う。先輩教諭が若い先生にそれを教示する。そういう流れを是非作っていただきたいが。
課長 各学校が各々チームをつくり一丸となって風通しの良い職場環境を作っていきたい。

治水対策について
議員 吉田交差点暗渠改良工事が進んでいるが、流れが良くなると、山ノ井川に合流する。今以上に河川氾濫が危惧されるが。
課長 暗渠のボックス工事は、まだ終わっていないが、それが完了する前には、下流域に調節池を整備したい。

安定した住民サービスを提供するための人員が不足しているのでは

市長 様々な課題が山積していて、行政運営に対して支障がないよう検討する



映像配信
サイト



新庁舎イメージパース

新庁舎建設について
議員 円安による資材高騰の中、資材調達が心配される。建設期間、工事に影響はないのか。
課長 途中で予定外のことが起きたりして工事費に影響がないとは言いがたい。他自治体の事例も参考にしながら対応したい。

市長 課題が出てくる可能性も十分あるが、現時点では設計どおり、質を落とさないため専念いただきたいと申し上げている。
八女市の正規職員の数
議員 過去5年間の正規職員数は減っている。現状はどうなっているのか。
課長 正規職員数は平成30年度567人、今現在で540人となっている。
病休休暇者及びメンタル疾患による休暇者数は
議員 快適な職場環境をつくることこそが住民サービスをより充実する手だてではないか。
課長 今現在、病休休暇者は9名で全てがメンタル患者である。対策として、職員研修の実施、臨床心理士によるカウンセリングや健康相談等の取組みを行う。

川口 堅志



映像配信
サイト



荒廃農地の発生防止対応策はどのように考えているか

市長 耕せるうちに耕せる人へと掘り起こしをしている



荒廃した農地（茶園）

議員 荒廃農地再利用の可能性についてどのように考えているか。
市長 継続して利用出来ないと感じられる農地は、農地除外を検討して本来守るべき優良農地との明確化をはかる。
議員 荒廃農地の活用にはどのような条件で多用途として活用できるのか、また、転用の基準要件はどのようなものか。
課長 転用には立地基準と一般基準があり、立地基準は第一種農地、第二種農地の区分判断を行う、一般基準は他法令の許可見込みや周辺の支障など転用の確実性などの判断を行う。
議員 転用の確実性があつたが、八女市においては農業以外にどのような活用があるか。
課長 山間部では山林への転用、集落付近では、一般住宅、集合住宅などがある。
議員 農業振興地域制度は指定期間はあるのか、また規制緩和されることはあるのか。
課長 規制緩和についてはないと認識している。土地基盤整備等が、竣工後8年経過して条件をクリアすれば農振地除外できる。

関係人口の創出・拡大策は重点ターゲットを決めて進めるべきでは

課長 福岡都市圏に住む幅広い世代をターゲットに施策を考えたい



高橋 信広

映像配信
サイト



《直近7年間の人口推移表》 【単位：人】

	人口	前年比差	自然増減			社会増減		
			出生者①	死亡者②	増減①-②	転入者③	転出者④	対比③-④
平成27年度	65,885	-888	453	931	-478	2,452	2,862	-410
平成28年度	65,027	-858	422	956	-534	2,474	2,798	-324
平成29年度	64,322	-705	444	1,028	-584	2,431	2,552	-121
平成30年度	63,371	-951	446	973	-527	2,109	2,533	-424
令和元年度	62,379	-992	392	979	-587	2,382	2,787	-405
令和2年度	61,714	-665	362	953	-591	1,780	1,854	-74
令和3年度	61,288	-426	400	920	-520	1,898	1,804	+94

※人口：各年度の3月末現在

課長 一定の状況は把握できたが、本音の部分を引き出せるよう調査のあり方を含めて検討したい。
議員 全国[※]二地域居住等促進協議会に加入しているが、今後の取組みは。
課長 協議会は具体的な活動はなく二地域居住の情報発信がされている。人に優しいデジタル化に向けて早期に対策を！
議員 マイナンバーカードの活用をどのように考えているのか。
課長 プロジェクトの中で、どうすれば住民サービスの向上につながるかを具体的に検討していく。

※二地域居住
主な生活拠点とは別の地域に生活拠点（ホテル等も含む）を設ける暮らし方。【国土交通省】

の人の呼びかけ人が、近隣の居住者が、住むのを促す施策を、都市圏内で行う。福岡都市圏内は人口減少が顕著である。



映像配信
サイト



矢部川の堤防強化は、国、県に要望しても すぐにはできない。早急に要望を

市長 現在、災害の復旧工事が急務で護岸整備まで至っていない。要望はする



R1 矢部川増水写真（中川原橋）



R1 矢部川増水写真（宮野公園）

議員 以前質問した際に、矢部川の地域プロジェクト会議ができ、国、県、関係自治体が一緒に話し合えるようになったと聞いているが、プロジェクト会議は現在どうなっているのか。

課長 国の指導で昨年度立ち上げ、流域に属する自治体はすべて参加している。昨年はコロナ禍もあり、リモートで2回の会議を行った。

議員 国、県に対し堤防強化の要望はされているのか。

課長 国に堤防強化の要望は行っていない。

議員 避難所の運営はどう考えているのか。

課長 運営については各避難所ごとに職員を2名、交代要員2名で対応し、避難者数等によっては皆様に協力をお願いする。

議員 避難が長期になる場合の対応と、避難訓練の必要性についてはどう考えているのか。

課長 地区防災計画の策定を考えている。策定の際は職員が協議の場に出向きしっかりと支援をする。地域での訓練についても職員が出向き説明をし、訓練費用についても交付金を出している。

避難所について

八女市の基幹産業である農業・林業の 今後について八女市の考えは



映像配信
サイト



市長 販売農家数及び自給的農家数ともに減少となっている

自伐型林業（じばつがたりんぎょう）は、森林所有者が経営・管理・施業を委託する林業形態から、農家林家などによる自家伐採と6次産業の接続可能な森林経営手法である。

議員 農業に対する補助金及び八女市独自の補助金はあるのか。

市長 農業に対する補助事業については、国・県・市の事業において施設整備や高性能機械導入、集落維持、環境保全など様々なメニューにより農家の支援を行っている。

議員 朝倉市ほか県内6市町が行っている所得補償保険料助成について八女市の考えは。

部長 八女市においても現在検討しているところである。

議員 自伐型林業に対する補助はどのようなものがあるのか。

課長 これまでも木材生産や森林整備における補助支援、そして林業機材への支援や資格取得、技術向上への受講費用など支援を行ってきた。それらを踏まえて令和4年度より木材生産・供給体制基盤づくり促進事業の一つとして、林産業用機械等整備の導入補助金を自伐型林家等にも事業を拡充し、予算化を行っているところである。これは国県事業から漏れた林業従事者を支援するため森林環境譲与税を活用した事業である。

吉田交差点改良工事に伴う河川工事と水害対策の進捗状況は

市長 国道横断の河川工事が国土交通省・東側の拡幅工事を八女市が実施中

映像配信
サイト



議員 令和5年度中の完成だが、その間子ども達の安全な通学路は確保できているのか。西側にガードレールを設置された事で歩道が狭くなっているのが学校側と協議していただきたいのだが。

教育長 三者で話し合う。

議員 梅雨期・台風シーズン時の今までのような浸水（50〜60cm）は解消できるか。

課長 軽減は出来る考え。また、河川より道路が低い部分はかさ上げを行う。

議員 河川工事による下流域の浸水整備事業に対して住民への周知は。

課長 調節池の土地の契約が出来た段階で住民説明会を開く。

議員 近年の激甚化する災害により、ため池の被害が大きくなり、県がため池への防災工事を義務化。本市として9カ所を認定。吉田地区の山形のため池はハザードマップにも示された所であり、劣化状況評価に値する場所。ため池の周りの状況は路肩も危険。白鷺が集団繁殖地を形成。牛蛙の生息等もあり、地域住民の方々は夜も寝れず、公害とも言える状況であるが。

市長 しっかりと検討して参る。



下吉田山形のため池

全国市議会議長会表彰

市議会議員として長きにわたり市政の振興、発展に尽くされた功績により、第98回全国市議会議長会の定期総会において2名の議員が表彰されました。



議員15年以上

栗原 吉平 議員

寺尾 高良 議員

リニューアルした

べんがら村を視察

〈建設経済常任委員会〉

4月12日



ふわふわドーム

まず驚いたのは、外観も中身も今までと違って別の施設に來たみたいに感じられたことです。入口の位置が変わり、子ども広場があり、ゆったりとした広がりを感じさせるものになっています。マルシェ広場では月1回の地元農産物の直売も計画されているそうです。子ども広場にはふわふわドームがあり、大きなトランポリンがあります。

2階に上がるとジムになっており、たくさんスポーツ器具が揃えてあり体力づくり、健康づくりには環境が整った場所となっています。温泉棟は、1階にいろいろなタイプのリラクゼーションコーナーがありくつろげる感じですが、2階が大浴場で浴室は一新されていますが、露天風呂は今までののをそのまま使用されています。

(松崎 辰義)



新しくなった大浴場

調査を終えて

地元野菜の売り場がなくなつたのはさみしい気がするし、活気がなくなつたような気がしますが、ゆったりとしたものを優先されたのだらうと思いました。しばらくは、目新しさもあり、お客さまは多いと思いますが、今後はお客さまのニーズをよくつかみ期待に添えていけるよう頑張つてほしいと願うばかりです。

(松崎 辰義)

近年、毎年のように洪水に見舞われ大きな被害を出し、その対策が求められています。今回、宅間田川の調節池が計画されたのと道路の新設に伴う浸水災害防止に調節池が注目されています。現在、花宗川に2つの調節池が県の事業で進められているので現地調査を行いました。

1号調節池は平成30年度に供用開始していますが、2号調節池は今年度供用開始予定となっています。管理は県が行っていますが、洪水対策を総合的に進めながら、必要になればさ池に流れ込み、川の水位が下がれば水は出ていくようになります。人の手はいらないようになっています。

八女市の川下にあるので、恩恵は八女市だけでなく筑後市や大木町にもあるものと思われ、八女市の宅間田川に計画されています。調節池は概要のとおりとなります。供用開始して見ないとなんともいえないかもしれませんが、洪水対策

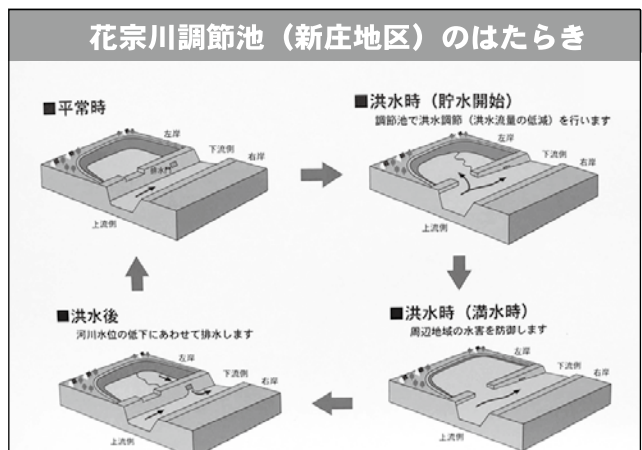
(松崎 辰義)

洪水対策としての

調節池を調査

〈建設経済常任委員会〉

6月21日



調節池概要

項目	【1号調節池(新庄地区)】	【2号調節池(前古賀地区)】
面積	2万3000㎡	1万3000㎡
貯められる水の量	2万4600t	1万3000t
水の深さ	1.4m程度	1.0m程度
面積	1万9000㎡	1万3000㎡
貯められる水の量	1万8500t	1万3000t
水の深さ	1.3m程度	1.0m程度

6月定例会の採決結果 (令和4年第3回定例会)

議案番号	議案名	採決結果
議案第44号	専決処分について（八女市税条例の一部を改正する条例） 説明：固定資産税課税台帳の閲覧に供する情報の取扱い及びわがまち特例の項目創設など条例の一部を改正するもの	可決(全会)
議案第45号	専決処分について（八女市国民健康保険税条例の一部を改正する条例） 説明：国民健康保険税の基礎課税額に係る賦課限度額を65万円に、後期高齢者支援金等課税額に係る賦課限度額を20万円に改正するもの	可決(多数)
議案第46号	八女市税条例等の一部を改正する条例の制定について 説明：確定申告書記載取扱いや住宅ローン控除の見直しなど地方税法等の一部が改正されたため所要の改正を行うもの	可決(全会)
議案第47号	八女市過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法の適用に伴う固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決(全会)
議案第48号	八女市特別養護老人ホーム条例の一部を改正する条例の制定について 説明：矢部村の特養老人ホーム「ゆいのもり」のショートステイの定員を4人から6人に増床変更するもの	可決(全会)
議案第49号	市道路線の変更について 説明：県道久留米立花線道路改良事業に伴い立花町の高川原・六原線ほか5路線の起点・終点の位置や延長などを変更するもの	可決(全会)
議案第50号	市道路線の廃止について 説明：前古賀工業団地造成事業に伴い岡山34号線・岡山72号線を廃止するもの	可決(全会)
議案第51号	令和4年度八女市一般会計補正予算（第2号）	可決(全会)
議案第52号	令和4年度八女市一般会計補正予算（第3号）	可決(全会)
議案第53号	固定資産評価審査委員会委員の選任について 《佐藤 由香（再任）》	同意(全会)
請願第3号	地方財政の充実・強化を求める意見書採択のための請願	採択(全会)
請願第4号	警備業従事者の処遇改善に関する意見書採択を求める請願	採択(全会)
委員会提出 議案第2号	地方財政の充実・強化に関する意見書	可決(全会)
委員会提出 議案第3号	警備業従事者の処遇改善に関する意見書	可決(全会)

は賛否が分かれた議案です

賛成・反対が分かれた議案の賛否一覧

○：賛成
●：反対
欠：欠席
―：議長
議長は採決に
加わりません

	1	2	3	4	5	6	7	8	10	11	12	13	14	15	16	17	18	20	21	22
	中島	高山	青木	川口	橋本	田中	堤	高橋	牛島	萩尾	服部	大坪久美子	寺尾	栗原	三角	森	栗山	川口	松崎	角田
	信二	正信	勉	堅志	正敏	栄一	康幸	信広	孝之	洋	良一	美子	高良	吉平	真弓	茂生	徹雄	誠二	辰義	恵一
議案第45号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	●	―

(9と19は現在欠番)

報告（報告事項のため採決はありません）

報告第1号	専決処分について（事故による損害賠償） 説明：黒木町桑原で発生した市道陥没による車両の損害賠償の報告をするもの
報告第2号	専決処分について（事故による損害賠償） 説明：黒木町本分で発生した市道陥没による負傷事故の損害賠償の報告をするもの
報告第3号	専決処分について（事故による損害賠償） 説明：八女市馬場で発生した市道内のグレーチング落下による車両の損害賠償の報告をするもの
報告第4号	八女市土地開発公社の令和3年度決算及び令和4年度事業計画の報告について
報告第5号	令和3年度八女市一般会計予算継続費繰越計算書の報告について 説明：市庁舎建設事業の複数年にわたる費用を継続支出する計算書の報告をするもの
報告第6号	令和3年度八女市一般会計予算繰越明許費繰越計算書の報告について 説明：新型コロナウイルス感染症設備改修事業ほか30件を繰越使用する計算書を報告するもの
報告第7号	令和3年度八女市一般会計予算事故繰越し繰越計算書の報告について 説明：道路改良事業ほか4件の事業が令和3年度内に完了不可能なため、4年度に繰越して支出するための計算書を報告するもの
報告第8号	令和3年度八女市水道事業会計予算建設改良費繰越計算書の報告について 説明：県及び市の道路・河川改良工事が翌年度へ繰り越されたため合わせて施工する配水管移設工事を繰越ず計算書を報告するもの

お詫びと訂正

議会だよりやめNo.176令和4年5月1日号において、教育委員会委員の氏名に誤りがありました。ここに深くお詫びし、訂正させていただきます。

正：教育委員会委員 赤司 真理子 氏
誤：赤司 真里子 氏

傍聴者の声 ～6月定例会～

議事を傍聴されたみなさんの声をご紹介します。（原文のまま記載）

○コロナ禍において、八女市が対策をどのようにするかで八女の人口が増えるか少ないかであるとおもいます。コロナ予防はもちろん

少子化に今まで以上にスベクと全力投球スルベシ

来年度は若いパワーのある新議員でのりこえていけることを望みます。

現議員はコロナ禍で働いていない！！

県とか国にどんどん要望や意見を発言するべきだ。

注意 議会中イネムリしてる議員も何人かみうけられます。他の市議会も同じだろうと思いますが八女市議会は元気がたりません！！

〔匿名〕

聞いてきました まちの声

表紙によせて VOL. 10

馬場水車場 代表 馬場 猛 氏



上陽町上横山にて、線香の製造販売を営む馬場水車場の馬場代表にお話を伺いました。ご夫婦だけの線香づくりが多忙の中、水車に魅了された国内外からの観光客や大学等教育関係者の訪問にも快く対応されています。お二人には大きな目標があり、前向きで明るくお話をされている姿に、今後の事業展開への期待が高まります。

八女市における、線香の歴史についてお聞かせください。

杉の葉が原料であることから林業の隆盛とともに歩んできたといえますが、上陽町をはじめ旧八女郡の広範囲に線香製粉所がありました。組合員も、昭和50年代まで40軒ほど存在していましたが、時代とともに減少していき、今は組合がありませんが同業の2軒と交流しながら情報交換を行っています。

線香の生産地域等について教えてください。

線香発祥の地は堺市が定説ですが、現在では西は淡路市、東は日光市が生産拠点となっています。過去には旧八女郡の線香製粉所が久留米の卸業者を通じて、主に杉線香の生産地である日光市の線香業者に出荷されていました。



水車場

馬場水車場の成立ちについて教えてください。

馬場水車場は、大正7年に地元の有志が資金を出し合って建てられましたが、昭和36年に私の父が敷地ごと買い受けたことが事業の始まりです。私の代になり、平成20年に周囲の協力者もあり古くなった水車を再建することができました。この機会に製粉所から線香の製造販売まで事業を拡大しました。

今後の目標についてお聞かせください。

奥八女の杉の葉を原料とした自然仕立ての線香を作り続けることを基本に、杉の葉以外の八女でとれる原材料を研究して新商品を開発することが大きな目標です。

八女市議会にメッセージをお願いします。

広報八女も議会だよりも読んでいますが、議員の方と話す機会もあまりないこともあり情報が少ないと感じています。議会から、今以上に私たちにも聞こえる情報発信をお願いします。

議会を傍聴しませんか？ 次回定例会

8月24日(水)予定

立花庁舎議場 午前10時から

八女市議会事務局23-4922



スマートフォンやタブレット端末で
議会中継を見ることができます

<http://www.city.yame.fukuoka.jp/shisei/12>
インターネットから「八女市議会」を検索
「議会インターネット中継」をクリック！

編集後記

第1回核兵器禁止条約会議は、オプザーバ参加の期待があった日本は不在の中、「ウイーン宣言」を採択いたしました。▼岸田首相は著書「核兵器のない世界へ」の中で「日本が核保有国と非核保有国の“橋渡し役”になるべきだ」と言明しています。▼被爆国として、核なき世界実現に向けて首相の決断に期待します。

高橋 信広

発行責任者	議長	議員	副委員長	委員長	委員	委員	委員	委員	委員	委員
長角田恵一	高橋信広	大坪久美子	松崎辰義	栗原吉平	牛島孝之	堤中康幸	田口栄一	川口堅志	高正信	山正信

